

競技上の確認事項

1 エントリーについて

- (1) 今大会のエントリーは18名とし、大会期間中変更することはできない。
- (2) コンポジション用紙の提出は第1試合は9時までに、第2試合以降は前の試合の1セット終了までに本部（エントリー席）へ提出する。連続試合の場合は試合終了後直ちに本部に提出する。
- (3) キャプテンの番号に○印を付ける。
- (4) 最大14名（選手12名、リベロ2名）までユニフォームを着てベンチに入ることができる。ただし、13名以上は、必ずリベロを2名入れること。
- (5) JVA個人登録用紙に記載されていない選手は、大会に参加することはできない。また、登録料未納の選手も同様とする。

2 クイックモップァーについて

今大会を通してクイックモップァーを導入する。クイックモップァーについては各チームで自チームのコートを担当し、待機場所は記録席脇とする。また、選手がそれを担当する場合（部員が12名～14名以内の場合）は、ベンチ・アップゾーンからでも可とする。使用するタオル等については各チームで準備する。

3 競技服装について

- (1) アンダーウェアに関して
 - ① ショーツ・ハーフパンツの下からはみ出るようなスパッツの使用は、個人でも全員が揃って使用している場合でも禁止する。ただし、はみ出していない場合やハーフパンツやスパッツだけを全員が揃って着用することは許される。
 - ② アンダーウェアについても、上記同様はみ出してはならない。ただし、首などやむを得ず見えてしまうものはチームで統一した色のものを着用することとする。
 - ③ 医療を目的としたサポーターやニーガードについては規則はないが、明らかに色が違う腰に帯状にまくサポーター類はユニフォームの下に着用することとする。
- (2) リベロプレーヤーのユニフォームに関して
 - ① ルールブック第6章、第2項に従う。（ベストは不可）

「ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない」と記載されていますが、「対照的」の定義がされていないので、誰が見ても区別ができるものを着用してください。（第3色の色が必要）
 - ② 審判が競技に支障があると判断した場合はユニフォームを交換してもらう場合もある。
 - ③ リベロプレーヤーは、ゲームキャプテンおよびチームキャプテンになれない。
- (3) ソックスについて

くるぶしが見える短いソックスは禁止する。またソックスの長さはチームで揃える。

4 外部コーチ（監督）について

- (1) 承認願を大会初日の9時30分までに本部に提出または提示する。
- (2) 外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入することを条件とする。

5 開館時間並びに試合までの流れについて

<u>9時00分</u>	<u>開館</u>
9時00分～9時30分	第1・2試合の4チームが指定された1/4のコートで練習
9時30分～9時40分	第2試合のチームがネットを優先して練習
9時40分～9時50分	第1試合のチームがネットを優先して練習
9時50分～9時55分	第1試合のチームのみの練習
<u>10時00分</u>	<u>プロトコール</u>

(1) 連続試合は、試合終了から15分後にプロトコールを開始する。

(2) 決勝戦は、準決勝終了から30分後にプロトコールを開始する。

6 補助役員生徒について

2日(金)・3日(土)

第1試合は、第3試合のチームより4名ずつ

第2試合以降に関しては、負けたチームより8名

4日(日)

第1試合は、第2試合のチームより4名ずつ

第2試合目以降に関しては、負けたチームより8名

7 使用球について

男子 モルテン 女子 ミカサ

8 ベンチスタッフについて

マネージャーは生徒のみとする。